

会 議 録

会議名	平成30年度 第3回印西市子ども・子育て会議	
開催日時	平成30年12月17日(月) 午後2時00分から午後3時00分まで	
開催場所	印西市役所附属棟2階24・25会議室	
出席委員	西村 信会長、加島 朋子委員、横田 藍委員、古賀 一人委員、岩井 基委員 小谷 博子委員、塩田 幸子委員、塚田 昌幸委員、杉山 充子委員、片岡 一郎委員	計10名
欠席委員	島浦 美智子委員、小林 すみ子委員	計 2名
出席職員等	[事務局] 保育課 田口 光浩、大菅 孝幸、鈴木 正子、菅谷 幸司 [関係課] 子育て支援課 高橋 幸江、海老原 勝人 学務課 加藤 知巳、根本 明芳 生涯学習課 関口 節子	
傍聴者	0名	
会議次第 議 題	1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 協 議 等 (1) 第2期子ども・子育て支援事業計画の進め方について (2) 利用希望把握調査等について (3) その他 4. そ の 他 5. 閉 会	【資料1】 【資料2】
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度 第3回印西市子ども・子育て会議 会議次第 ・【資料1】(仮称) 第2期印西市子ども・子育て支援事業計画策定方針(案) ・【資料2】印西市利用希望把握調査等(一般市民用、就学前児童用、就学児童用) 	

会議概要・審議経過

1 開 会

2 会長あいさつ

西村会長からのあいさつ

3 協議等

(1) 第2期子ども・子育て支援事業計画の進め方について

○事務局より説明

○質疑

【委 員】 P. 5の視点2の切れ目のない支援において、外国の方など、困っている人が見えない場合も多い中、ニーズ調査では把握できないので、ヒアリングなどで把握するように願いたい。

【事 務 局】 直接把握するのは難しいので、地域の状況などを踏まえ、他市の事例などを参考に把握するように努める。

【委 員】 本市では、障がいのある子については障害者計画に位置づけられているが、子ども・子育て計画で位置づけているところもあるのか。
また、障害者計画の中では障がいのある子があまり明確になっていないので、子ども・子育て計画で位置づけた方がよいと考えるが、その点についてどう考えるか。

【事 務 局】 基本的に、障がいのある子については障害者計画に位置づけられることが多く、子ども・子育て計画では、独自で進める部分と、障がいのある子、学校教育の他の分野と連携していく部分などによる構成となる。

【委 員】 保健福祉センター内の子ども発達センターは、利用者が多く、ニーズも多く職員が大変な状況となっているので、子ども・子育て計画においても検討が必要である。

【委 員】 発達障害などに認定された児童の親が障害を持っているケースが増えており、子どもだけでなく、虐待の防止の観点からも、親のケアも必要となっており、ケアをする人材を増やす必要がある。

【事 務 局】 子ども発達センターでは、来年度障がい福祉課に担当課が移るが、親の支援も重要と考え、親子の支援に努めている。
また、虐待等についての相談は、家庭相談係を中心に強化している。

【委 員】 多様な支援が増え、国の予算は増えているので、自治体でも対策を立て予算化することが必要である。

また、支援する人材が重要となるので、専門家を育成して頂きたい。

【委 員】 印西市の子ども発達センターは、活動が充実している。

【委 員】 特別支援学級などの就学支援はどのようになっているか。
【事務局】 市内のすべての小中学校に支援学級を開設している。

(2) 利用希望把握調査等について

○事務局より説明

○質 疑

【委 員】 就学前児童の4,000世帯は、全体の何%か。
【事務局】 アンケート調査の人数は、人口10万人に対して800人のサンプルがあれば統計上、問題がないということで、まず市民1,000人を確定し、精度を高める意味で、就学前を4,000世帯としている。

【委 員】 アンケートの項目が多いが、前回の回収率はどのくらいか。
【事務局】 一般が39.9%、就学前児童が53.2%、就学児童が59.6%である。

【委 員】 この回収率は、他の自治体と比べてどうか。
【事務局】 子ども・子育てのアンケートは、他の自治体でも高く、無作為抽出においても、50%を超すところが多くなっている。

【委 員】 就学前の間12-1の事業で、印西市で実施していないものもあるが、どのような扱いになるのか。
【事務局】 国としての必須項目となっており、市で実施していないものも含め調査し、県から国に報告される。

【委 員】 前回の設問と同じで、経年比較するためのものか。
【事務局】 国の必須項目として、見込量を算出する項目と、市の事業など、前回比較により、今後の施策・事業に反映する項目などになっている。

【委 員】 子どもの基準はどうなっているか。
【事務局】 指定されたお子さんについてになる。

【委 員】 印西市は子だくさんが多い市であるので、兄弟の数も聞いたらどうか。
【事務局】 今回の調査では、見込み量のための調査で、兄弟の数は調査していない。

・協議結果 全員了承

(3) その他

・特になし。

4 その他

- 事務局より連絡事項等
- ・次回会議予定について

5 閉会

平成30年度第3回子ども・子育て会議の会議録は事実と相違ないことを承認する。

平成31年 / 月15日

子ども・子育て会議委員

塩田 幸子

子ども・子育て会議委員

塚田 昌幸